日本原子力学会
水化学部会 第13回全体会議

開催日時：2016年3月15日（火） 13：00～13：30
開催場所：秋葉原ＵＤＸビル ６階 Room D

- 議 事 次 第 -

（1）部会長挨拶
（2）運営小委員会委員代行者の報告
（3）各小委員会・WG等活動報告
① 運営小委員会
② 企画担当
③ 広報・編集担当
④ 定例研究会小委員会
⑤ 水化学部会会計報告（平成27年度）

運営小委員会委員代行者の報告

委員退任に伴い、水化学部会運営小委員会申し合わせ第4条2に基づき代行者を選任。
（H27年10月22日，第28回運営小委員会にて）

【副部会長　2名】

石坂　善弘（日本原子力発電(株)，
村部良和 副部会長退任）

宮田　賢司（関西電力（株），
勝山佳明 副部会長退任）

運営小委員会 活動報告･予定(1/2)

【第27回】

開催日時：平成27年6月15日(月) 10:00～12:00
開催場所：オルガノ㈱本社ビル2階 211会議室
議題：定例研究会及び企画セッションの活動計画について
第25回定例研究会について
2015年3部会合同夏期セミナーについて
アジア水化学シンポジウム２０１５について
「核分裂生成物挙動」研究専門委員会準備会の設立について　他

【第28回】

開催日時：平成27年10月22日(木) 9:00～12:20
開催場所：四国電力(株) 総合研修所 202研修室
議題：運営小委員会委員交代について
定例研究会の中長期活動計画及び第26回定例研究会について
2016年水化学部会夏期セミナーについて
水化学ロードマップ見直しの今後の取り組みについて
「ＨＷＣ標準」水化学部会技術報告書の作成について
日本保全学会ハンドブックの執筆対応について　他

運営小委員会 活動報告･予定(2/2)

【第29回】

開催日時：平成28年3月15日 (火) 9:15～12:00
開催場所：秋葉原ダイビル１８階 会議室２ (Conference Room2)
議題：運営小委員会委員代行者の報告
第27回定例研究会について
水化学部会サマーセミナーについて
2016年秋の大会企画セッションについて
学会標準「水化学管理指針」の策定状況について
「核分裂生成物挙動」研究専門委員会準備会の
活動状況及び研究専門委員会への移行について
平成27年度水化学部会会計報告について 他

【第30回開催予定】

開催日時：平成28年6月頃
開催場所：(株)東芝
議題：未定

企画担当 活動計画案

	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
水化学国際会議 ラジオリシスWS		ドイツ(9/15-18)		カナダ(10/3-7)		フランス(9/24-28)		札幌(10/26-31)		英(10/2-7)		米 ｻﾝﾌﾗﾝｼｽｺ
アジア水化学 シンポジウム	台湾(9/27)		名古屋(10/28-29)		水戸 (中止)		台湾(10/14-17)		インド(9/2-4)		中国 瀋陽市	
原子力学会 企画セッション 部会総会	北九州 水化学ＲＭ	高知工科大学 ZWIS	東北大学 配管減肉	北海道大学	北九州 JMTR	広島大学 SG長期信頼性	八戸工業大学	京都大学	静岡大学 電子加速器	久留米ｼﾃｨﾌﾟﾗｻﾞ	北海道	
	大阪大学 高経年、 学協会の役割り	東京工業大学 被ばく・ 廃棄物低減	茨城大学 水化学ＲＭ	福井大学 （中止）	福井大学 福島第一関連	近畿大学	東京都市大学 事故時のソースターム評価	茨城大学 汚染滞留水処理	東北大学 FP挙動＆ソースターム解析	東海大学		
サマー・セミナー 夏期見学会	MHI＋日本原電 第５回福井 (7/15-17)		東芝＋東北電力 第６回松島 (7/7-9)							MHI＋九州電力 第７回薩摩川内		
			核燃料部会・材料部会・水化学部会 合同夏期セミナー@玉造温泉(7/1-4)		日立GENE＋中国電力 核燃料部会・材料部会・水化学部会 合同夏期セミナー@松江(7/11-13)				核燃料部会・材料部会・水化学部会 合同夏期セミナー@芦原温泉(7/8-10)			
			JRIA＋東北電力 見学会@滝沢 (7/15-17)									
定例研究会	原電，東京 高経年他	電中研 標準	三菱ﾏﾃﾘｱﾙ ZWIS	東京電力 人材育成	電源開発 計測技術	日本原電 標準	MHI ｽｹｰﾙ付着抑制	電中研 最新分析技術	オルガノ 除染・廃炉技術	東芝 1F関連	JAEA SWIS	電中研 ZWIS
	MHI 基盤技術	JAEA FAC	関西電力 ｽｹｰﾙ付着抑制	北陸電力 漏えい燃料管理	中部電力 水処理技術	北海道電力 被ばく低減	九州電力 長期停止に伴う水質管理	中止	四国電力 再稼働対応	関西電力 被ばく低減	中国電力 再稼働対応	東北電力
	東芝 被ばく低減	日本原電 CBM	日立GENE 環境影響	電中研 SWIS	東芝 1F関連	JAEA 福島事故後の 水化学と材料	東京電力 1F関連	電源開発 NPC2014， 標準	日立GENE 人材育成	日本原電 廃止措置	東京電力	

企画担当 活動予実績

1. 水化学国際会議
   - イギリス Brighton（イングランド南東部、イースト・サセックス州）で2016年10月2日（日）～7日（金）開催予定。

2. アジア水化学シンポジウム
   - インド Mamallapuram（南部のタミル・ナドゥ州の都市）で2015年9月2日（火）～4日（木）開催。
   - 中国 遼寧省 瀋陽市（Shenyang City）で2017年9月開催予定。

3. 3部会合同夏期セミナー
   - 福井県あわら市あわら温泉　まつや千千で2015年7月8日（水）～10日（金）開催。

企画担当 活動予実績

4. 水化学サマーセミナー
   - 鹿児島県薩摩川内市で２０１６年7月１３日（水）～１５日（金）開催予定。
   - 基調テーマ：長期停止後の再稼働（仮称）

5. 水化学部会 企画セッション
   1. 「電子線加速器による放射線化学・原子力水化学研究の展望」（２０１５年9月１１日（金）@静岡大学 静岡キャンパス）
      - 福島廃止措置，プラント再稼働に向けての水化学の取り組み
      - パルスラジオリシスによる高温溶媒の放射線分解
      - フェムト秒パルスラジオリシスによる放射線化学初期過程の研究
      - がん治療のための放射線物理化学生物シミュレーション
   2. 「福島第一原子力発電所事故時の核分裂生成物挙動 事故時のFP挙動の概要と今後の総合的ソースターム解析への道」（２０１６年3月２７日（日）@東北大学 川内キャンパス）
      - 事故時のFP挙動評価の概要
      - 環境測定に基づく放出量評価
      - マスバランス評価に基づくプラント全体での挙動把握
      - FP挙動に係わる基礎事象と新たな研究への挑戦

企画担当 活動予実績

6. 「核分裂生成物挙動」研究専門委員会準備会

- 福島第一原子力発電所での過酷事故の反省を受け，核分裂生成物挙動研究専門委員会準備会を水化学部会内に発足させ，次のステップで複数の部会を包含する研究専門委員会に発展させる。

7. 水化学ロードマップ２０１６（仮称）

- 水化学ロードマップ２００９について，前回フォローアップ後の研究開発の進捗および福島第一事故を受け，安全性向上対策として必要な項目および内容を反映する。
- フォローアップの検討状況については，水化学部会 第２８回定例研究会で報告し，２０１６年度末を目途に完成させる計画である。

8. 「沸騰水型原子炉一次冷却系の腐食環境の定量評価の現状と標準化のための課題（仮称）」技術報告書の作成

- ＢＷＲ一次系の腐食環境評価手法に関し、学会標準を制定する予定であったが、モデル化における普遍性が十分ではないと判断し、現状の課題を明確にすることを主眼として当部会の「技術報告書」として取り纏めることとした。学会より発行する計画である。

  （Ｈ２７年5月「第２５回水化学管理分科会」で審議、9月「第３３回システム安全専門部会」で承認）
- 技術報告においては、評価手法の記述に留まらず、その技術的課題を明確にし、モデリングにおけるパラメータの任意性を極力少なくする等、精度向上の観点に言及する。
- 現在、原案を作成中であり、部会内のレビューを経て、次年度上期を目途に発行を計画している。

企画担当 活動予実績

9. 日本保全学会 保全ハンドブックの執筆
   - 日本保全学会では，保全実務者への専門図書として，保全に関する共通の知識を共有できるベースや保全に関する最新の技術を提供することを目的として保全ハンドブックの作成を計画している。
   - 水化学部会では，軽水型原子力発電所の水化学管理の役割とその取組みについて解説を執筆する。
   - 目次構成，執筆者分担等を検討・調整し，2016年度末を目途に発行を計画している。

10. 学会標準
   - 沸騰水型原子炉の水化学管理指針および加圧水型原子炉一次系の水化学管理指針
     - 2015年9月18日開催の標準委員会に標準原案を本報告したが，標準委員長から標準の位置づけについてのコメントを受けたため，水化学管理分科会およびシステム安全専門部会で対応を検討し，2016年3月11日開催の標準委員会で回答した。
     - 今後，報告した対応案に基づき，水化学管理指針を修正し，2016年度末までに標準委員会に報告する予定。
   - 加圧水型原子炉二次系の水化学管理指針
     - 管理項目，診断項目を抽出し，各々の基準値を設定するとともにアクションレベル逸脱時の措置を検討している。
   - 沸騰水型原子炉 化学分析標準
     - 放射性よう素，金属不純物濃度，放射能濃度（Co-60）の化学分析方法の標準化について検討している。

定例研究会小委員会 活動報告（1）

【第２３回】※講演概要は，部会ホームページに掲載

開催月日：２０１５年3月１２日（木）

開催場所：電源開発（株）

基調テーマ：「ＮＰＣ２０１４札幌」及び「水化学管理標準の制定」に関する報告

講演者：元東芝 瀧口氏，東芝 高木氏，ＪＡＮＳＩ 北島氏，電中研 平野氏，河村氏

参加人数：４４名

【第２４回】※講演概要は，部会ホームページに掲載

開催月日：２０１５年6月１５日（月）

開催場所：オルガノ（株）

基調テーマ：「除染・廃炉技術」及び「軽水炉安全技術・人材ロードマップ」

講演者：ＪＡＥＡ 森田氏，中部電力 山崎氏，日立 石田氏，東芝 酒井氏，オルガノ 大橋氏，日本原電 久宗氏

参加人数：５５名

定例研究会小委員会 活動報告（2）

【第２５回】※講演概要は，部会ホームページに掲載

開催月日：２０１５年１０月２２日（木）
開催場所：四国電力（株）
基調テーマ：「長期停止後の再稼働対応及び再稼働に向けた化学管理」
講演者：四国電力 菊池氏，九州電力 松井氏，MHI 石原氏，東芝 高木氏，日本原電 久宗氏
参加人数：４５名

【第２６回 開催予定】

開催月日：２０１６年3月１５日（水）予定
開催場所：日立GEニュークリア・エナジー（株）
基調テーマ：「人材育成・情報整備に係る産業界の取組み」
講演者（予定）：日立GENE 会沢氏，東北大学 渡辺先生，電中研 河村氏，東芝 浦田氏，関西電力 久家氏，四国電力 浦戸氏，真鍋氏，INSS 寺地氏，東京電力 長谷川氏

定例研究会小委員会 活動予定

【第27回 開催予定】

開催月日：2016年6月
開催場所：（株）東芝
基調テーマ：「1F事故後の水処理に係る対応（経過報告）」（仮題）
講演者：（検討中）

【第28回 開催予定】

開催月日：2016年10月
開催場所：関西電力（株）
基調テーマ：「被ばく線源低減（被ばく・廃棄物低減WG）」（仮題）
講演者：（検討中）

【第29回 開催予定】

開催月日：2017年3月
開催場所：日本原子力発電（株）
基調テーマ：「廃止措置に係る水化学管理＋NPC2016報告」（仮題）
講演者：（検討中）

構造材料／水相互作用WG
燃料／水相互作用WG
被ばく･廃棄物低減WG

・各課題に係る研究および技術開発動向を把握するため研究会等を企画・実施することを目的としてＷＧを設置した。

・活動内容を見直し，平成２６年度で活動を終了し，今後は定例研究会等で活動を継続する。

広報編集担当 活動報告

1．水化学部会ホームページへのトピックスの掲載

u 水化学部会活動報告、並びにPR

- ü 運営小委員会議事録他掲載による活動報告
- ü 定例研究会他委員会等の内容報告

u 水化学部会員他への情報発信

- ü 関連学会、定例研究会等の開催案内の掲載
- ü その他関連する情報の紹介（随時）

2．水化学部会ホームページのメンテナンス

掲載内容の確認、更新を適宜対応

水化学部会 会計報告案（平成27年度）

単位：円

			予算計上額	実　績
平成27年度	繰　越		1,360,332	1,360,332
	収　入	配分金	131,000	131,000
		事業活動	―	4,271,264 *
	支　出	当期分	131,000	16,600
		本部回収	―	877,133 **
	次年度繰越		1,360,332	4,868,863
平成28年度	繰　越		4,868,863	―
	収　入		445,000 ***	―
	支　出		1,040,000 ***	―
	独自事業（ｻﾏｰｾﾐﾅｰ）	収入	1,400,000	―
		支出	1,390,800	―
	次年度繰越		4,283,063	

*　NPC2014札幌およびRADEM ’14の寄付金収入\4,136,543、および3部会合同ｻﾏｰｾﾐﾅｰの内部共催金収入\134,721

**　寄付金収入の20%相当の\827,309と、当期分収入残金の20%の\49,824を本部回収額として処理

***　技術報告書作成（「HWC標準」\1,000,000）支出、および同報告書売上（\300,000）を見込む。